



新人戦！熱戦が続いています！

南部Bブロックの新人戦と、県中陸上の新人戦がありました。フレッシュなメンバーによる、フレッシュな戦いが繰り広げられています。学校は明日から「秋休み」となりますが、野球部は7日に準決勝、8日に決勝または3位決定戦があります。熱い応援、どうぞよろしくお願いします。

野球部(9/30)

阿南二中・福井中との合同チームです。この日は1回戦が行われました。10/1予定の準決勝は雨天で中止となり、10/7に試合が行われます。



女子バレーボール部(9/30)

2年生2名以外は、初心者の1年生のチームで、1回戦敗退となりましたが、2年生が大活躍、1年生も懸命に頑張り、成長が感じられました。



女子バスケットボール部(9/30、31)

バスケットボールは2日で4試合のハードスケジュールでした。3敗で迎えた最終戦でしたが、延長戦までもつれる熱戦の末勝利。ベンチもハラハラしました。



県中新人陸上大会(9/30)

6名の選手が100m走に参加しました。どの選手からも練習の成果が感じられました。4名の1年生にとっては、県大会デビューとなりました。



前期終了、みなさんよく頑張りました。

阿南市は前期・後期制です。今日で本年度の約半分が終わることになります。充実した学期になりましたか。充実していたと思う人も、後悔があるという人も、まずは前期よく頑張りましたね。「秋休み」と言っても、ほんの少しの間の休みですが、リフレッシュして、後期も自分に目標を持って過ごせるといいですね。

名場面

WBCの大会で日本が優勝し、大谷翔平選手が帽子を投げて喜びを爆発させた名シーン。あれは3月でした。少し古い話ですが、ロサンゼルス・オリンピックで柔道の山下泰裕選手が足を怪我をしながら金メダルを取った感動的な試合。あのとき私は中学生でした。

このように何度も何度もテレビで放送されるような名場面もありますが、私たち教員は、決してテレビに放映されない、その会場にいる人しか見ていない、でも心にずっと残るような名勝負、名場面の目撃者となることがあります。今回もたくさんの名勝負・名場面に遭遇しました。

~~~~~  
9月30日から始まった秋季新人戦。まずは会場校である本校で、唯一の単独チームであるバレーボール部の試合を観戦しました。本校バレーボール部は熱心な2名の顧問が日々良い練習をしてくれていますが、なにしろ2名の2年生を除く5名の1年生は全て初心者。一方対戦相手は総体準優勝校で、失礼ながら「試合になるのかな。」と心配していました。しかしながらレシーブも、サーブも懸命にこなす1年生の上達ぶりには目を見張るものがあり、2年生2名が責任感を発揮し、獅子奮迅の様子で活躍するなど、今後が実に楽しみな試合ぶりでした。

この後、野球部の応援に行きました。本校所属生徒は2名。試合では2年生1名が捕手として出場しました。1回表、先頭打者が幸先良くランニングホームランで先制し、続く本校生徒も出塁の後、盗塁を決めるなど、得点に絡み2-0とリードしました。しかしながら相手チームも力強いバッシングで反撃に転じ、4回終了の時点で2-3とリードを許す展開となりました。

この日は13時から、新野公民館・新野体協の音頭で、ボランティアの方々による全町運動会に向けた除草作業が行われることになっていました。館長さんからは「教育活動を優先してください。こちらでやっておきますから。」と言っていたいておりましたが、一言お礼を言わせていただきたいと思いますと思い、途中で試合観戦を断念して学校に帰ってきました。すると50名を超えるボランティアの方々が、もうすでに熱心に作業を行ってくれておりました。

本校職員はほとんど新人戦に出向いていたのですが、民芸部・箏曲部の顧問が「私たちは試合がないから」と除草作業に参加してくれておりました。その後、試合が終わったばかりのバレーボール部顧問も作業に参加し、ボランティアの方々と一緒に汗を流しました。

休憩時間には振る舞われたアイスクリームに舌鼓を打っていると、野球部顧問から速報メールが届きました。私は、ボランティアの方々にお礼を申し上げるとともに「たった今、本校野球部顧問よりメールが届きました。逆転勝ちです。」と大声で伝えました。ボランティアの方々から大きな拍手が起こりました。嬉しい場面でした。



ボランティアの方々による作業の様子

この後、那賀川スポーツセンターに車を走らせ、バスケットボール部の応援に向かいました。到着時間は予定ではもう試合終了の時間でしたが、試合が遅れていたため、運良く、最後10分程度でしたが試合を応援することができました。大差がつけられていましたが、合同チーム3名の顧問は諦めることなく選手を鼓舞してくれていました。本校生徒も大きく肩で息をしながらも、最後まで走り続けていました。

この日は、陸上部の「県中新人陸上競技大会」も鳴門市で実施されました。陸上部顧問が他部の試合と重なっているため、この日は教頭先生が引率に行ってくださいましたが、100m走に6名参加し、県大会デビューとなった1年生4名も緊張の中、懸命な走りを見せたと聞きました。

10月1日はバスケットボール二日目の試合がありましたが、私は県中英語弁論大会の運営があり、残念ながら応援には行けませんでした。しかし15時過ぎに本校顧問から私の携帯電話に連絡があり、終わったばかりの試合報告を興奮気味に話してくれました。

第3クォーター終了時、15点差でリードされていたにもかかわらず、最終クォーターをなんと15-0と挽回し、最後の最後に同点に追いつき、延長戦に突入したそうです。そして3分間の延長戦を3-0で制し、見事な逆転勝ちを果たしました。ちなみに本校生徒がこの試合の「得点王」だったそうです。顧問は「手が汗びっしょりになりました。校長先生に見てほしかったです。」と言ってくれました。会場で一緒にこの名場面を見て感動を共有したかった。悔しい。この1勝を生徒と一緒に喜べる顧問を羨ましく、そして誇らしく思いました。

今回の新人戦で試合が残っているのは、野球部だけとなりました。7日（土）は9時20分から準決勝、8日（日）は決勝または3位決定戦となります。勝手ながら私は8日は所用のため応援に行くことができません。みなさま応援どうぞよろしくお願いします。

